

資料 3

平成 29 年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 2 月 28 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師
1	芝久保	女性講座 「子育てハッピー ライフ～自分自身 と子どもをみつめ る～」	学習・ 自己実現	4 月 20 日～ 11 月 30 日 木曜日 全 16 回	延 148 人	子どもの個性を大切にしながらその子に合った子育てを、乳幼児の心と身体について発育を学び、自分らしい子育てについて、価値観を育む機会となった。	宮良愛子（日本ジャック：ダルクローズ協会常任理事・音楽教育者指導、リトミック講師） 加藤尚子（発達生理学講師）
2	谷戸	ロビーミニ講習会	交流	5 月 18 日（木）、6 月 16 日（金）、9 月 7 日（木）、11 月 30 日（木）、平成 30 年 1 月 16 日（火）	延 39 人	ロビーで気軽に参加できる学習機会の提供と、講師と参加者同士の交流の場づくりができた。	熊田尚子（GRN 公認焙煎士） ほか 4 名
3	谷戸	教養講座 「葛飾北斎入門」	学習・ 自己実現	10 月 10 日・17 日・ 31 日 火曜日 全 3 回	延 52 人	葛飾北斎について新たな築きがあり学びを深め、浮世絵に関心を高める機会になった。	五味和之（すみだ北斎美術館学芸員） 袴田紘代（国立西洋美術館研究員）

4	谷戸	子ども向け多文化共生講座 「英語にふれてハワイを知ろう」	学習・自己実現	12月23日(土)	延20人	英語にふれハワイの生活や文化を知ることにより多様な価値あることを知るきっかけ作りになった。	Andy Hayashi (ハワイ出身)
5	谷戸	乳幼児をもつ母親のための講座 「わくわく未来にむけて」	学習・自己実現	4月26日(水)～ 10月12日(木) 全14回	延156人	妊娠出産時の思いを振り返ることにより子育ての原点に戻り子育ての迷い悩みを共有することで孤立感を拭えた。そして自分流子育ての確立のヒントを得ることができた。また受講者の未来について考える機会になった。	細田恭子(いのちのお話「くもといっしょに」主宰、帝王切開カウンセラー) 天野ひかり(特定非営利活動法人親子コミュニケーションラボ代表理事、NHK教育「すくすく子育て」元キャスター)
6	ひばりが丘	ロビーコンサート	地域づくり	①7月30日(日) ②12月16日(土) 年2回	①93人 ②23人	音楽を媒体として、コンサートという非日常空間をロビーに作るにより、来場した人たちに心を和ませるひと時を提供することができた。また、コンサートを実施するまでの一連のプロセスを通して、出演団体自身が成長する機会となった	ひばりが丘公民館の利用団体 ①トリオ向日葵 ②カラーズゴスペルクワイヤ

7	ひばりが丘	映画上映会 「月あかりの下で ～ある定時制高校 の記憶～」	学習・ 自己実現	1月21日(日)	43人	定時制高校に通う生徒たちの姿を、等身大の視点で捉えた作品を見て、参加者の多くから改めて“学びの場の原点を見た気がする”といった感想が寄せられ、子どもにとって人と触れ合い学ぶこと、居場所等について広く考える機会となった。	太田直子(映画監督) *上映後の監督のお話のみ
8	ひばりが丘	防災講座 「my 減災マップ &防災まち歩き」	地域 づくり	12月3日・17日 日曜日 全2回	30人	減災マップを作ることで、ひばりが丘地域の資源の見える化と災害時のリスクを確認した。この地域の特徴を知り、いざという時のために、日頃からできる家庭での備えと心構えを地域という視点で見直すことができた。	鈴木 光(減災アトリエ主宰・防災図上訓練指導員・工学院大学客員研究員) 荘 雄一郎(西東京レスキューバード代表)
9	保谷駅前	0歳からのコンサート 親子で楽しむクリスマスコンサート	交流	12月15日(金)	81人	日頃、子育てで自分の為の時間がなかなか持てない保護者にも、音楽に触れながらゆったりとした時間を提供できた。	演奏者: 悪原 至、藁科杏梨、富田理紗

10	保谷駅前	小・中学生の書き 初め講座	学習・ 自己実現	12月26日(火) 全2回	延24人	講師のほめながら巡回指導のもと、各人が良い書き方を会得し、受講前より上手になったと実感し、良い作品を仕上げたり、今後の授業に活かそうとしていた。また、今回は中学生も加わり、公民館の存在を知ってもらうきっかけとなった。	渡部正子 増田博子(アシスタント)(公民館活動団体「翠正会」メンバー)
11	保谷駅前	公民館ビギナー対象講座 「シネマ 経済学」	学習・ 自己実現	11月15日(水) 12月13日(水) 全2回	延96人	映画を題材にして経済学を学ぶことにより、身近なものとして興味を持つことができた。今後、経済学だけではなく幅広い分野に興味を持ち、学びたいという意欲を多くの参加者が感じることもできた。	宿輪純一(帝京大学経済学部 経済学科教授)